

筑波大学 寄附研究部門一覧

2024年4月1日	現在				
	講座名等	設置組織	寄附者	期間	教育研究領域の概要
1-1 ～ 1-6	不整脈次世代 寄附研究部門	次世代医療 研究開発・教育 統合センター	セント・ジュード・メディカル(株)	※右欄に 記載	※2008.4.1～2011.3.31(3年間)以降、2019.3.31まで各(1年間) 年度で設置 研究目的: 最先端の不整脈治療の研究(臨床・実験・研修)を通じて参加医師の不整脈治療の技術・知識向上を目的とし患者様F4:F14のQOLの改善を目指す。 研究課題: 心不全治療を中心とした次世代不整脈治療デバイスの研究と心房細動治療・心室頻拍治療を中心とした心臓カテーテル治療の研究。
1-7 ～ 1-9	不整脈次世代 寄附研究部門 【継続】	附属病院	セント・ジュード・メディカル(株)	※右欄に 記載	
1-10	重症心不全・不整脈総合治療 寄附研究部門 【継続】	附属病院	アボットメディカルジャパン(株)	(2年間) 2019.4.1 2021.3.31	研究目的: 最新の重症心不全治療の研究(臨床・実験・研修)を通じて内科、外科、小児科の枠を超えた心不全治療の技術・知識向上を目的とし患者のQOLの改善を目指す。当目的達成のため、若手医師向けの臨床研修ならびに講義も行う。 研究課題: 心不全治療を包括的に捕らえた、集学的心不全治療(LVAD(左室補助人工心臓)、CRT(心臓再同期療法)、薬物療法)次世代不整脈治療デバイスの研究と難治性心房細動治療・心室頻拍治療を中心とした心臓カテーテル治療等の研究。
2-1	茨城県災害・地域精神医学 寄附研究部門	附属病院	茨城県	(5年間) 2016.4.1 2021.3.31	研究目的: 災害時における精神医療体制の整備及び地域精神科医療の充実に関する研究を推進する。 研究課題: 精神医学分野における被災地域医療への貢献、学生研修医の臨床研究指導と臨床指導、被災者のメンタルヘルス増進活動等に関する研究。
2-2	茨城県災害・地域精神医学 寄附研究部門【継続】	附属病院	茨城県	(3年間) 2021.4.1 2024.3.31	研究目的: 災害時における精神医療体制の整備及び地域精神科医療の充実に関する研究を推進する。 研究課題: 精神医学分野における被災地域医療への貢献、学生研修医の臨床研究指導と臨床指導、被災者のメンタルヘルス増進活動等に関する研究。
2-3	茨城県災害・地域精神医学 寄附研究部門【継続】	附属病院	茨城県	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	研究目的: 災害時における精神医療体制の整備及び地域精神科医療の充実に関する研究を推進する。 研究課題: 精神医学分野における被災地域医療への貢献、学生研修医の臨床研究指導と臨床指導、被災者および支援者のメンタルヘルス増進活動等に関する研究。
3	セブン・ドリーマーズ 臨床睡眠医科学 研究部門	国際統合 睡眠医科学 研究機構(IIIS)	セブン・ ドリーマーズ・ ラボラトリーズ(株)	(2年 7ヵ月間) 2016.5.1 2018.11.30	研究目的: 睡眠に関する基礎的な研究の成果を臨床的な研究へ発展させ、臨床睡眠医科学研究の更なる発展に資する。
4-1	応用分子イメージング学 寄附研究部門	附属病院	医療法人社団 豊智会	(5年間) 2017.4.1 2022.3.31	研究目的: 病院内設置型中性子加速器によるホウ素中性子補足療法(BNCT:Boron Neutron Capture Therapy)の実用化に関する研究を推進するとともに、その他のPET製剤の開発・臨床研究を目指す。 研究課題: ホウ素化合物(18FBPAなど)の開発と安定的な合成技術確立、PET-CTによる細胞内ホウ素定量方法の開発と確立及び分子イメージングに関する研究及びその他のPET製剤の開発・臨床研究。
4-2	応用分子イメージング学 寄附研究部門【継続】	附属病院	医療法人社団 豊智会	(2年間) 2022.4.1 2024.3.31	研究目的: 病院内設置型中性子加速器によるホウ素中性子補足療法(BNCT:Boron Neutron Capture Therapy)の実用化に関する研究を推進するとともに、その他のPET製剤の開発・臨床研究を目指す。 研究課題: ホウ素化合物(18FBPAなど)の開発と安定的な合成技術確立、PET-CTによる細胞内ホウ素定量方法の開発と確立及び分子イメージングに関する研究及びその他のPET製剤の開発・臨床研究。
4-3	応用分子イメージング学 寄附研究部門【継続】	附属病院	医療法人社団 豊智会	(2年間) 2024.4.1 2026.3.31	研究目的: 病院内設置型中性子加速器によるホウ素中性子補足療法(BNCT:Boron Neutron Capture Therapy)の実用化に関する研究を推進するとともに、その他のPET製剤の開発・臨床研究を目指す。 研究課題: ホウ素化合物(18FBPAなど)の開発と安定的な合成技術確立、PET-CTによる細胞内ホウ素定量方法の開発と確立及び分子イメージングに関する研究及びその他のPET製剤の開発・臨床研究等を行う。

筑波大学 寄附研究部門一覧

2024年4月1日		現在			
	講座名等	設置組織	寄附者	期間	教育研究領域の概要
5-1	神栖地域医療システム学 寄附研究部門	附属病院	神栖市	(4年 10ヵ月間) 2017.6.1 2022.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な鹿行医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
5-2	神栖地域医療システム学 寄附研究部門【継続】	附属病院	神栖市	(2年間) 2022.4.1 2024.3.31	研究目的: 医師不足地域における自立可能な地域医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な鹿行医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
5-3	神栖地域医療システム学 寄附研究部門【継続】	附属病院	神栖市	(2年間) 2024.4.1 2026.3.31	研究目的: 医師不足地域における自立可能な地域医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な鹿行医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
6-1	茨城県西部地域医療システム学 寄附研究部門	附属病院	筑西市	(5年間) 2018.4.1 2023.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な筑西・下妻医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究及び卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
6-2	茨城県西部地域医療システム学 寄附研究部門【継続】	附属病院	筑西市	(5年間) 2023.4.1 2028.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の 構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修 の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な筑西・下妻 医療圏における 地域医療の確保及び 自立可能な地域医療体制の整備に関する 研究 及び卒前・卒後の一貫した教育・研 修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
7-1	古河・坂東地域医療システム学 研究部門	附属病院	茨城県厚生農業協同組合連合会	(5年間) 2019.4.1 2024.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な古河・坂東医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
7-2	古河・坂東地域医療システム学 寄附研究部門【継続】	附属病院	茨城県厚生農業協同組合連合会	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な古河・坂東医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
8-1	茨城県・日立市女性のヘルスケア地域医療学 寄附研究部門	医学医療系	茨城県 日立市	(5年間) 2019.4.1 2024.3.31	研究目的: 茨城県、特に産婦人科医が不足している県北の中心都市である日立市を基点として、地域医療における女性のヘルスケア(周産期・腫瘍・生殖[がん・生殖医療を含む]・女性医学[アスリートに関する医療を含む]など)全般について対応する、医療体制のあり方の研究を推進する。 研究課題: 地域における女性のヘルスケア全般に対する医療体制のあり方に関する研究。
8-2	日立市女性のヘルスケア地域医療学 寄附研究部門【継続】	附属病院	日立市	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	研究目的: 産婦人科医が不足している県北の中心都市である日立市を基点として、地域医療における女性のヘルスケア(周産期・腫瘍・生殖[がん・生殖医療を含む]・女性医学[アスリートに関する医療を含む]など)全般について対応する産婦人科医療体制のあり方に関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行い、地域医療の向上に寄与する。 研究課題: 地域における女性のヘルスケア全般に対する医療体制のあり方に関する研究。

筑波大学 寄附研究部門一覧

2024年4月1日		現在			
	講座名等	設置組織	寄附者	期間	教育研究領域の概要
9-1	茨城県総合地域医療システム学研究部門	附属病院	茨城県	(5年間) 2019.4.1 2024.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急・小児・周産期医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な県北医療圏も見据え、地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
9-2	茨城県総合地域医療システム学研究部門【継続】	附属病院	茨城県	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急・小児・周産期医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な県北医療圏も見据え、地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
10-1	県南地域医療システム学研究部門	附属病院	公益社団法人 取手市医師会	(5年間) 2019.4.1 2024.3.31	研究目的: 医師不足地域における自立可能な地域医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な取手・竜ヶ崎医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
10-2	県南地域医療システム学研究部門【継続】	附属病院	公益社団法人 取手市医師会	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	研究目的: 医師不足地域における急性期・救急医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な取手・竜ヶ崎医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
11-1	循環器先進治療学寄附研究部門	附属病院	日本ライフライン株式会社 株式会社アステック ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 日本光電工業株式会社 東レ株式会社 バイオトロニックジャパン株式会社 アボットメディカルジャパン合同会社	(3年間) 2020.4.1 2023.3.31	研究目的: 最新の循環器病治療の研究(臨床・実験・研修)を通じて不整脈、虚血、心不全、構造的心疾患等に対する先進医療の技術・知識向上を目的とし、患者のQOLの改善を目指す。当目的達成のため、若手医師向けの臨床研修等も行うことを目的とする。 研究課題: 循環器病を包括的に捕らえた集学的治療(心臓カテーテル、心臓再同期療法、薬物療法)、次世代不整脈治療デバイスの研究、難治性心房細動・心室頻拍・虚血・構造的心疾患等に対する循環器先進治療の研究を実施する。
11-2	循環器先進治療学寄附研究部門【継続】	附属病院	日本ライフライン株式会社 株式会社アステック 日本メトロニック株式会社 アボットメディカルジャパン合同会社 ディーブイエックス株式会社 ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 バイオトロニックジャパン株式会社	(3年間) 2023.4.1 2026.3.31	研究目的: 最新の循環器病治療の研究(臨床・実験・研修)を通じて不整脈、虚血、心不全、構造的心疾患等に対する先進医療の技術・知識向上を目的とし、患者のQOLの改善を目指す。当目的達成のため、若手医師向けの臨床研修等も行う。 研究課題: 循環器病を包括的に捕らえた集学的治療(心臓カテーテル、心臓再同期療法、薬物療法)、次世代不整脈治療デバイスの研究、難治性心房細動・心室頻拍・虚血・構造的心疾患等に対する循環器先進治療の研究を目的とする。
12	免疫制御学寄附研究部門	医学医療系	TNAX Biopharma 株式会社	(2年間) 2021.4.1 2023.3.31	研究目的: 現在、我が国では、少子超高齢社会が進みつつあり、生活習慣、老化などに起因するがん、循環器、運動器、精神神経、代謝、免疫などの慢性難治性疾患が増加し、疾病構造の変化が生じてきている。当該寄附研究部門においては、筑波大学と TNAX Biopharma 株式会社が連携して、社会の医療ニーズを見据えたシーズの発掘、発見を行い、創薬に向けた研究開発を行う。また、シーズ探索から臨床応用ならびにそれらの双方向性の研究開発研究(トランスレーションおよびリバーstransレーション)を俯瞰し、これを実践できる人材の育成を行う。
13	日立地域医療・先端医工学寄附研究部門	附属病院	株式会社日立製作所	(5年間) 2021.4.1 2026.3.31	研究目的: 医師不足地域における自立可能な地域医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題: 医師不足が深刻な県北医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。

筑波大学 寄附研究部門一覧

2024年4月1日		現在			
	講座名等	設置組織	寄附者	期間	教育研究領域の概要
14-1	地域総合診療医学 寄附研究部門	附属病院	北茨城市民病院 笠間市 利根町 社会医療法人若竹会つくばセントラル病院 医療法人大森医院 社会医療法人恒貴会 医療法人博仁会志村大宮病院 水戸市(2023.4.1～)	(3年間) 2021.4.1 2024.3.31	〈研究領域〉 地域総合診療医学に関する以下の研究を行う。 ① 大学-地域循環型の教育システムを活用した、地域で活躍できる総合診療 医の育成プログラムの開発と運用に関する研究 ② 地域における新たな職種間連携モデルの開発と、それを実践できる高度な能力を有する保健医療福祉職の育成に関する研究 ③ 住民参加を含む、地域包括ケアシステムにおける先進的なモデルの構築とその検証に関する研究 ④ 地域における医療資源の配分の適正化に関する研究 ⑤ 地域におけるヘルスプロモーションプログラムの開発と運用に関する研究 ⑥ 地域医療教育の充実が、地域における人材確保と医療システムの持続可能性に与える効果に関する研究 〈教育領域〉 人間総合科学学術院医学学位プログラムにおいて、以下の授業科目の担当を通して、総合診療、地域医療教育の実践ならびに地域医療の特性を踏まえたプライマリ・ケアの充実に関する教育を行う。 授業科目：(1) 医学特殊研究(2) 医学特別演習(3) 臨床研究方法論(4) 疾患制御医学特殊研究(5) 臨床病態解明学特論(6) 臨床病態解明学演習 医学群医学類においては、以下の授業科目において教育を行う。 (1) クリニカル・クラークシップⅠ・Ⅱ 総合診療領域に関する基本的重要事項について医学知識・技能の習得を図る。 (2) 医療概論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 地域の特性を活かした保健・医療・福祉について学び、附属病院とは異なる地域医療の特徴とその魅力を理解するとともに、地域医療の現場での実習を通して、多職種と連携しながらそれを実践する能力を修得する。
14-2	地域総合診療医学 寄附研究部門【継続】	附属病院	北茨城市民病院 笠間市 利根町 社会医療法人若竹会つくばセントラル病院 医療法人大森医院 社会医療法人恒貴会 医療法人博仁会志村大宮病院 水戸市	(3年間) 2024.4.1 2027.3.31	〈研究領域〉 地域総合診療医学に関する以下の研究を行う。 ① 大学-地域循環型の教育システムを活用した、地域で活躍できる総合診療 医の育成プログラムの開発と運用に関する研究 ② 地域における新たな職種間連携モデルの開発と、それを実践できる高度な能力を有する保健医療福祉職の育成に関する研究 ③ 住民参加を含む、地域包括ケアシステムにおける先進的なモデルの構築とその検証に関する研究 ④ 地域における医療資源の配分の適正化に関する研究 ⑤ 地域におけるヘルスプロモーションプログラムの開発と運用に関する研究 ⑥ 地域医療教育の充実が、地域における人材確保と医療システムの持続可能性に与える効果に関する研究 〈教育領域〉 人間総合科学学術院医学学位プログラムにおいて、以下の授業科目の担当を通して、総合診療、地域医療教育の実践ならびに地域医療の特性を踏まえたプライマリ・ケアの充実に関する教育を行う。 授業科目：(1) 医学特殊研究(2) 医学特別演習(3) 臨床研究方法論(4) 疾患制御医学特殊研究(5) 臨床病態解明学特論(6) 臨床病態解明学演習 医学群医学類においては、以下の授業科目において教育を行う。 (1) クリニカル・クラークシップⅠ・Ⅱ 総合診療領域に関する基本的重要事項について医学知識・技能の習得を図る。 (2) 医療概論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 地域の特性を活かした保健・医療・福祉について学び、附属病院とは異なる地域医療の特徴とその魅力を理解するとともに、地域医療の現場での実習を通して、多職種と連携しながらそれを実践する能力を修得する。

筑波大学 寄附研究部門一覧

2024年4月1日		現在			
	講座名等	設置組織	寄附者	期間	教育研究領域の概要
15-1	JA茨城県厚生連臨床研究地域イノベーション学寄附研究部門	附属病院	茨城県厚生農業協同組合連合会	(3年間) 2021.4.1 2024.3.31	研究領域： 県民の健康増進に資するがん領域、心血管系疾患領域、感染症感染拡大抑止などの臨床研究・橋渡し研究、ならびに、臨床研究・橋渡し研究のプラットフォーム構築および支援を含む方法論などの領域とする。 教育領域： 臨床研究・橋渡し研究に関する領域とし、医学学位プログラム(博士課程)およびフロンティア医科学学位プログラム(修士課程)にて以下の授業科目を開設する。 (1) 臨床研究地域イノベーション学特論(医学学位プログラム) (2) 臨床研究地域イノベーション学演習(医学学位プログラム) (3) 臨床研究地域イノベーション実験実習(医学学位プログラム) (4) 橋渡し研究マネジメント(医学学位プログラム)、橋渡し研究概論(フロンティア医科学学位プログラム) (5) 研究マネジメント基礎(フロンティア医科学学位プログラム) また、本学および地域の臨床研究者に対する教育も分担して担当する。
15-2	JA茨城県厚生連臨床研究地域イノベーション学寄附研究部門【継続】	附属病院	茨城県厚生農業協同組合連合会	(3年間) 2024.4.1 2027.3.31	研究領域： 県民の健康増進に資する整形外科学領域、遠隔医療に関する研究調査などの臨床研究・橋渡し研究、ならびに、臨床研究・橋渡し研究のプラットフォーム構築および支援を含む方法論などの領域とする。 教育領域： 臨床研究・橋渡し研究に関する領域とし、医学学位プログラム(博士課程)およびフロンティア医科学学位プログラム(修士課程)にて以下の授業科目を開設する。 (1) 臨床研究地域イノベーション学特論(医学学位プログラム) (2) 臨床研究地域イノベーション学演習(医学学位プログラム) (3) 臨床研究地域イノベーション実験実習(医学学位プログラム) (4) 橋渡し研究マネジメント(医学学位プログラム)、橋渡し研究概論(フロンティア医科学学位プログラム) (5) 研究マネジメント基礎(フロンティア医科学学位プログラム) また、本学および地域の臨床研究者に対する教育も分担して担当する。
16	土浦市地域医療システム学寄附研究部門	附属病院	土浦市	(5年間) 2022.4.1 2027.3.31	研究目的： 医師不足地域における自立可能な地域医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題： 医師不足が深刻な土浦医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
17	つくば市総合周産期医学寄附研究部門	附属病院	つくば市	(5年間) 2023.4.1 2028.3.31	研究目的： 医師不足地域における自立可能な地域周産期医療体制の構築に関する研究を推進するとともに、卒前・卒後の一貫した教育・研修の環境づくりに関する研究を目指す。 研究課題： 医師不足が深刻な医療圏における地域医療の確保及び自立可能な地域医療体制の整備に関する研究並びに卒前・卒後の一貫した総合周産期医学教育・研修の環境づくり及び地域周産期医療提供体制の在り方に関する研究を行うとともに、その成果の普及等を行う。
18	JA茨城県厚生連脳卒中予防・治療学寄附研究部門	附属病院	茨城県厚生農業協同組合連合会	(5年間) 2024.4.1 2029.3.31	当該寄附研究部門では、脳卒中の予防および治療に関する研究と教育を行う。本学では新規治療法の開発と脳卒中治療医の育成を茨城県内の医療機関と連携し疫学調査や脳卒中治療ネットワークの構築を、市町村、保健所、小中学校と連携し啓発活動を行う。これらにより茨城県の脳卒中死亡率低下を目指す。 研究領域： 脳卒中予防・治療学とし、脳卒中予防に関する健康教育手法、医療連携手の研究開発及び急性期治療に関する新規治療法の研究開発を行う。 教育領域： 脳卒中予防・治療における領域とし、医学学位プログラムにて以下の授業科目を開設する。 (1) 脳卒中予防・治療論 脳卒中のリスクファクターである生活習慣病、特に高血圧、糖尿病、高脂血症に基づく動脈硬化発症メカニズムの解析、動脈硬化予防、治療に関する新しい治療法の講義を行う。 (2) 脳卒中予防・治療実験・演習 脳卒中予防・治療に関する健康教育、予防対策。急性期治療手法、介入研究の計画の実験及び演習を行う。

※網掛けは設置期間終了